P-Life 生分解性プラスチック添加剤

P-Life は、ポリエチレンやポリプロピレンのような非分解性プラスチックを 生分解性プラスチックへと導く画期的な添加剤です。

P-Life添加剤の特長

- P-Lifeは、植物油(バイオマス)由来の原料からできた添加剤です(日本国特許第6777343号)。 添加量は、1.5%~ですので、低コストで生分解性プラスチック製品を製造できます。 (経済性)
- P-Lifeの添加量を調節することで、分解期間をコントロールすることが可能です。 (品質のコントロール)
- P-Life は、食品衛生法告示370号適合、米国FDA、欧州RoHS指令にも準拠しています。 改正食品衛生法(2020年6月施行)の国ポジティブリストに登録された原料を使用しています。 (安全性)
- P-Lifeを添加したことによってプラスチックの特性が変化することはありません。 (物性の保持)
- P-Life は既存の加工設備で加工条件を変えることなく使用できます。 (加工性)



P-Lifeマスターバッチ製品について

製品名	ベースレジン	適用可能樹脂	加工方法
P-LIFE GREEN 20	LDPE (MI:8.1)	PE, PP	インフレーション、押し出し、射出 成型、発泡、ラミネート
P-LIFE PP 20	PP (MI:3.0)	PP専用	押し出し、射出成型、インフレー ションなど

P-Lifeマスターバッチ製品の取り扱い方法

1. 添加方法

P-LIFEマスターバッチとPE又はPP樹脂をドライブレンド(混合)し、各種加工機械へ投入いただければ、直ぐに加工ができます。 特別な前処理等は、一切必要ございません。

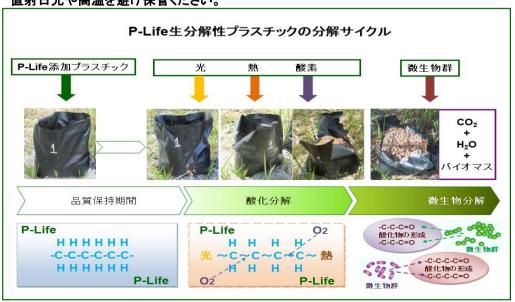


(例)P-Life 5%添加で総量100kgの生分解性PPプラスチック製品を作る場合: P-LIFE PP 20:5kg + PP樹脂:95kgを混合ください。

2. 保管方法

P-LIFE マスターバッチは、酸化を防ぐためにアルミ内装の袋に梱包しておりますので、 開封後は、できる限り早くご使用ください。

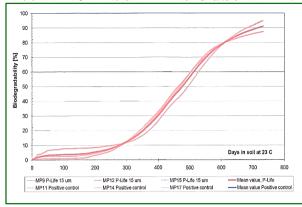
使用後、もし残った場合は、速やかに袋の封を閉じて、空気が入らないようにし、 直射日光や高温を避け保管ください。



P-Lifeによる生分解性の検証について。

P-Life 添加剤は、生分解性プラスチック添加剤として、

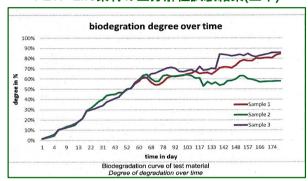
日本国内や海外の数多くの公的試験機関において、生分解性の検証が行われております。



→-- 試験材料 n-1 → 試験材料 n-2 8 生分解度 40 210 (日)間唯緯短 図2 試験材料の生分解度曲線

PE+P-Life素材の生分解性試験結果(土中)

PP+P-Life素材の生分解性試験結果(土中)



- P-Life の生分解性や安全性を検証している試験機関
- •(一財)化学物質評価研究機構
- ・(一財)食品分析開発センター
- RISE Research Institute of Sweden
- TÜV Rheinland
- Hong Kong Productivity Council
- -SGS
- Eurofins

PE+P-Life素材の生分解性試験結果(コンポスト中)

P-Lifeの使用例・実績

P-Life は、レジ袋、ごみ袋、食品トレー、梱包資材など、様々な用途に使用されています。

P-Life は、日本をはじめとして世界20カ国以上で使用されています。









P-Lifeの採用企業 city'super

























お問い合わせ:

ピーライフ・ジャパン・インク株式会社 〒1580082 東京都世田谷区等々力1-30-16-205 TEL:03-3705-7284 FAX:03-3705-2050 www.p-lifeasia.com